



地方会委員会

JSS中国 第16回地方会学術集会のお知らせ

主催：JSS 中国地方会・一般社団法人日本超音波検査学会
実行委員長：新田 江里（島根大学医学部附属病院）

JSS中国第16回地方会を島根県松江市にて開催いたします。今回のテーマは「緊急時！その時あなたはどんな疾患を念頭において検査をしますか？～臨床症状から診る緊急時の超音波検査～」です。緊急時の超音波検査においては、胸痛、腹痛、呼吸苦などといった臨床症状から病態を的確に把握し、考えられる疾患を念頭におきながら短時間で効率的に検査を行い、得られた結果から超音波診断を導き出すとともに、その重症度や緊急度を評価する必要があります。そこで今回は、循環器、消化器、泌尿器、婦人科、血管領域における、緊急時に見落とさないための検査のすすめ方や診断のポイント、おさえておくべき疾患などについて、経験豊富な講師の先生方にご講演いただきます。

多数の皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

テーマ： 「緊急時！その時あなたはどんな疾患を念頭において検査をしますか？
～臨床症状から診る緊急時の超音波検査～」
日時： 2014年7月13日（日） 9時30分～16時20分（受付開始9時00分）
会場： **くにびきメッセ（多目的ホール）**

〒690-0826 島根県松江市学園南1丁目2番1号
<http://www.kunibikimesse.jp/>

アクセス

- JR松江駅から徒歩約7分
- 山陰自動車道
松江中央を降りて国道485号線（くにびき道路）で約5分。
駐車場：くにびきメッセ利用時間内は無料となります。
会場内まで駐車券をご持参の上、割引認証機を通して下さい。



参加費： 正会員・事前登録：2,000 円，正会員・当日受付：2,500 円，非会員（事前登録なし）：4,000 円
定員： 250名
事前登録： 受付期間（Webのみ）：受付開始 2014年5月29日

受付締切 郵便振替 6月19日まで／クレジット決済 7月3日まで

*** 事前登録の入金をいただいて登録完了となります。**

入金されない場合はキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。

ご注意： * 変更など最新情報や申込状況はホームページ（<https://www.jss.org/>）でご確認ください。
* 事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。
* 非会員や入会手続き中の方はご利用いただけません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度）をお願いいたします。
* 空席がある場合のみ当日参加を受け付けますが、受付開始は事前登録の方を優先します。
* 当日は事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。
* お子様連れでの入場はできません。
* 会場内での撮影および録音は禁止とします。
* ホール内では飲食禁止です。
* 本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新5 単位が取得できます。
* その他、お知らせ事項についてご確認ください。

連絡先： 島根大学医学部附属病院 新田 江里
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
TEL：0853-20-2412（直通）
E-mail: jss-chugoku@mail.jss.org（できるだけEメールでお願いします）

JSS中国 第16回地方会学術集会 プログラム

7月13日(日)

時間	内容
9：00～9：30	受付
9：30～9：40	開会挨拶・オリエンテーション
9：40～10：40	第I部 教育講演I：「緊急時の超音波検査～循環器領域～」 講師：水上 尚子（鹿児島大学病院） 司会：泉 礼司（川崎医科大学附属病院） 循環器領域における緊急時の超音波検査では、胸痛などの臨床症状からの的確に病態を把握し、迅速で効率的な検査が求められます。緊急時に見落とさないための検査方法や診断のポイント、おさえておくべき疾患などについてご講演いただきます。
10：40～10：50	休憩

10：50～11：50	第Ⅱ部 教育講演Ⅱ：「緊急時の超音波検査～消化器領域～」 講師：山下 都（川崎医科大学附属川崎病院） 司会：新田 江里（島根大学医学部附属病院） 急性腹症などの消化器領域における緊急時の超音波検査では、臨床症状や理学的所見から原因を推定し、検査、診断することが重要です。緊急時に見落とさないための検査方法や診断のポイント、おさえておくべき疾患などについてご講演いただきます。
11：50～12：50	昼休憩
12：50～13：50	第Ⅲ部 一般演題 座長：飯伏 義弘（広島市立広島市民病院） 藤田 圭二（NHO岡山医療センター） - 急性心筋梗塞患者に乳頭状繊維性腫が偶然見つかった一例 永田 広之（特定医療法人財団 竹政会 福山循環器病院） - 収縮性心膜炎に対して外科的心膜切除術が著効した一例 細川 千鶴（特定医療法人財団 竹政会 福山循環器病院） - 感染性心内膜炎を合併した大動脈四尖弁の一例 鎌田 隼希（独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター） - 経食道超音波検査で診断に苦慮した大動脈1尖弁の1例 宮木 真里（鳥取大学医学部附属病院） - S状結腸憩室炎による結腸膀胱瘻の1例 中村 彩子（医療法人 医仁会 武田総合病院） - 頸動脈エコーが有用であった鎖骨下動脈盗血症候群の一例 岡崎 亮太（島根大学医学部附属病院）
13：50～14：00	休憩
14：00～15：00	第Ⅳ部 教育講演Ⅲ：「緊急時の超音波検査～泌尿器・婦人科領域～」 講師：丸山 憲一（東邦大学医療センター大森病院） 司会：黒田 誠（鳥取県立中央病院） 泌尿器・婦人科領域での急性腹症は、痛みの範囲が広く、激しい痛みを伴う場合も多いため、迅速かつ的確な診断が求められます。緊急時に見落とさないための検査方法や診断のポイント、おさえておくべき疾患などについてご講演いただきます。
15：00～15：10	休憩
15：10～16：10	第Ⅴ部 教育講演Ⅳ：「緊急時の超音波検査～血管領域～」 講師：西尾 進（徳島大学病院） 司会：筑地 日出文（倉敷中央病院） 血管領域における緊急時の超音波検査では、胸痛、腹痛、呼吸苦、下肢痛などの様々な症状から疾患を推定し、検査することが重要です。緊急時に見落とさないための検査方法や診断のポイント、おさえておくべき疾患などについてご講演いただきます。
16：10～16：20	閉会挨拶